

平成15年度9月補正予算について

平成15年9月
宮 城 県

1 予算編成の考え方

今回の補正予算は、7月26日に発生した地震等の災害対策や緊急経済産業再生戦略のほか、中小企業金融対策、市町村合併交付金など当面急を要する施策を厳選し、必要な措置を講ずることとした。

2 予算規模等

以上の結果、今回の補正額は一般会計で約225億円、総会計で約247億円、9月現計では、一般会計で約8,440億円（対前年度同期比1.0%増）、総会計では約1兆1,120億円（対前年度同期比1.3%増）となった。

財源としては、緊急経済産業再生戦略に充当する土地基金繰入金30億円、地震災害対策に充当する災害救助基金繰入金約9億円、財政調整基金繰入金10億円及び県債管理基金運用金5億円のほか、国庫支出金約61億円、県債約43億円、諸収入約42億円、地方交付税約19億円等を追加計上した。

3 歳出予算の内訳（総会計）

(1) 地震等災害対策	約145億円
5・26地震災害対策	約19億円
7・26地震災害対策	約116億円
大雨災害対策	約10億円
(2) 緊急経済産業再生戦略	約36億円
(3) 通常補正分	約66億円
中小企業経営安定資金貸付金	39億円
その他	約27億円
[市町村合併交付金、介護予防拠点整備助成費、漁業構造改善対策費等]	